

同事業は地産地消の推進と県産商品の販売促進、地域産業の振興などを目的に二〇〇三年度から実施。選定マーケットは同連合会選定会において、県内産の原料を30%以上使用、県内で製造加工などの一定の基準に適合した特産品に与えられるブランドマーク。向山さんは(五七)は県クマ笹利用

茅野市本町東の向山寝具店(向山平和社長)が考案した「クマ笹枕」が県商工連合会が行う信州特産品等推薦選定事業「信州匠選」に認定された。県内産のクマザサを使った同店オリジナル商品に選定マークの使用が認められる。認定期間は十二月まで一年間。

推進会議(長田好三郎会長)事務局長で一年前から同会議とともにクマ笹枕の開発に取り組み昨年十二月に申請した。

枕の中身は医薬品用に抽出した後の繊維質を乾燥させて再利用。現在は主に東信地方の製薬会社から購入した残さを利用しているが、いずれは、地元の山に

自生するクマザサを有効活用したいと考えた。向山さんは西川産業日本睡眠科学研究所ピロードバイザーの経験を生かし、これまでにカラマツやイチョウの葉枕も考案。中でもクマザサは「安眠効果があるといわれ抗菌・消臭効果も実験済み(同推進会議)。残さも十分活用でき枕の使い心地の評判もいい。信州の特産品としてPRしていきたい」と話している。今後は、贈答用、土産用の化粧箱入りも作る予定。問い合わせは向山さん(電話72・5801)へ。

「信州匠選」に認定

向山寝具店の「クマ笹枕」

茅野



発行所 長野日報社

諏訪市高島3 TEL392-8611
電話0266(52)2000(代表)編集 電話0266(58)2000
FAX0266(58)5385広告 電話0266(53)2000
FAX0266(53)6789販売 電話0266(52)2002
FAX0266(58)8895

©長野日報社 2009



選定会入選書を手にする向山さん(右)と長田会長